

課題解決:デザイン思考で企業へ提案 ～産学金連携事業 アヤコラボ～

綾子舞本舗タカハシの「柏崎にまつわる新たなお菓子を作りたい」という想いを大光銀行が本学へ繋いでいただき、本プロジェクト（事業名「アヤコラボ」）はスタートしました。今年度の取り組みは、学生が自由に発想し、お菓子のテーマを考え出すことを目的とし、「デザイン思考（※）」を取り入れることとしています。

アヤコラボでは、ユーザーを理解し、本質的な課題の発見を目指したことから、3学系混成の学生38名を7チームに編成。各チームでは隔週で4回にわたって、「デザイン思考」の5つのプロセス（「1.観察・共感」→「2.定義」→「3.概念化」→「4.試作」→「5.テスト」）に沿って課題解決を進めました。

最終発表では、越後パナナ・チョコパイ等、各グループから地域の素材を活かしたお菓子やゆるキャラを活用したお菓子など7つのお菓子とそのテーマの提案がありました。今後は、商品デザインの決定を経て抜き型製作やパッケージデザインに取組む予定です。

※「デザイン思考」とは、サービスや製品の先にあるユーザーを理解し、本質的なニーズを発見する「課題発見型」の思考方法で、近年大きく注目されている。



【デザイン思考のプロセス】



【グループワーク】

人材確保:「企業説明会」のご紹介

本学では、学生が業界や企業を知り、自身のキャリア形成を見据えた学修とその後の就職活動を円滑に図る機会として、学内に企業様をお招きした各種イベントを実施しております。

11月18日（水）には、令和元年度に新潟県より採択を受けた「新潟県産学連携による人材育成・定着促進支援事業」の一環として、「オンキャンパス企業見学会」を開催しました。新潟県内に本社又は事業所を有する20社が参加し、学生は事業内容や自社製品等の説明を通して、学内で会社見学を疑似的に体験しました。また、学生はヒアリング内容を基に企業様との振り返りを行い、参加企業様より「事業に関心を示した学生が複数おり、大変有意義であった」とのお声を頂戴しました。

学生にとっても、本イベントが今後の学修を考えるうえで、貴重な機会となりました。このほか、学内合同会社説明会や企業セミナーなど、学生が直接企業様の説明を伺うイベントを行っております。人材確保に向け、学生が各企業様の魅力を知り、その後の採用へとつながる機会を設けて参りますので、今後も企業の皆さまのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



人材育成:「企業向け出前講座」のご案内

本学では、教育や研究の成果を企業の社員教育に貢献させていただきたいとの思いから、企業様の研修講座に講師を派遣させていただきます。実施形態は、企業様の研修室や会議室等の指定場所で1回当たり60～90分を標準（複数回可）としております。希望テーマや講座内容の相談等は随時受付けておりますので、地域産学交流センターにお問い合わせください。

【講座テーマ例】

加工の基礎のキソ	品質管理と3σ	図面の読み方・描き方	機械要素	金属材料	材料力学
材料の破面観察	燃焼計算	熱機関サイクル論	メカトロニクス	超電導技術	遷移金属酸化物材料
有限要素解析 (FEM)	時刻歴波形とスペクトル	マクロプログラミング	NCプログラミング	3D-CAD、CG入門	ロボットプログラミング
サービスロボット	ROS	ロボットシュミレータ	統計	マイクロコンピュータ	カオス時系列解析
光工学	デジタル画像処理	次世代磁気記憶技術	パルス高電圧	テキストマイニング	生体物質
固体電解質	微生物スクリーニング	バイオガス生産	有機化合物分析	無機ナノ材料	機械的消泡技術
機能的食品	まちづくり	生活の質を高める設計手法	建築土受験対策	インテリパースドローイング	CG
建築物の地震応答解析	構造設計	建築構造物モニタリング	風・流れを捉える技術	都市計画	耐震構造

【講座実施料】1回（60～90分を標準）当たり、60,000円をご負担いただきます。

※新潟工科大学産学交流会会員企業は、半額の30,000円になります。

※別途、交通費実費をいただきます。

編集後記

令和2年度は、新型コロナウイルスや大雪等の影響で、社会経済や企業経営等に大きな打撃を与えました。そのような中でも、ピンチをチャンスと捉え、更なる生産性向上や付加価値の創出等、新たなビジネスモデルを確立し、着実な経営を行っておられる企業も多数あります。ぜひこの機をチャンスに変えるために、本学の研究リソースと学生の若い力をご活用ください。企業と大学との密接な連携と協力により、新たな時代を共に明るく歩めれば幸いに存じます。

発行

新潟工科大学地域産学交流センター広報誌 第16号
令和3年3月31日
新潟工科大学地域産学交流センター運営委員会

連絡先

新潟工科大学地域産学交流センター
〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719
新潟工科大学 キャリア・産学交流推進課内
TEL : 0257-22-8110
FAX : 0257-22-8123
E-mail : career-sangaku@adm.niit.ac.jp